

専門研修「障害者保健福祉」

【日時】	令和2年6月24日（水）9：00～17：00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	65名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授 山下 幸子 氏 ・厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 職員 ・特定非営利活動法人 DPI 日本会議 議長補佐 崔 栄繁 氏
【研修内容】	<p><目的> 障害者保健福祉に関する基礎知識を習得し、職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 障害者保健福祉の現状と課題 ② 障害者総合支援法の概要について ③ 障害者相談支援体制とその役割について (基幹相談支援センターの役割など) ④ 障害児支援とそのあり方について ⑤ 障害者差別解消法の概要と今後の動向 <div style="text-align: center;">  <p><講義の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者への支援や一緒に活動していくことをどのように実現していくべきなのかを非常に意識できる研修でした。 ・おそらく中止になるだろうと思いつつ申し込んだ研修であったが実施してくださったおかげで体系的に理解を深めることができました。 ・福祉分野の初心者にとってはこの時期に研修を受けさせていただくには理解が深まり良いと思いました。 ・学ぶことが多く、学ぶ必要があることについても自身の知識や理解が足りない部分が見え、所属での業務と今後の学習につながる研修でした。 ・業務をしていく中で、よくわからないことやそれをどうやって調べればいいのかかわからないことにぶつかったが、その内容を解決することができました。